

海外フィールドワークA

授業コード (科目ナンバリング コード)	31B01-001 (FB-GNL-2017)	科目名	海外フィールドワークA			担当者	手塚 沙織、 PURCELL, William
開講期間	Q2(集中)	単位数	4	学年	2~4	指定	選必選
履修対象学科							
他学科履修	不可						
他の科目との関連							

【副題】

【授業概要】

この授業は演習および実習形式で行われる。アメリカのハワイ大学に4週間滞在し、講義、フィールドトリップ、現地での生活を通じてハワイの社会や文化を実践的に学ぶ。ハワイ大学滞在中は、英語科目だけでなく、現地の学生との意見交換など異文化交流を図り、またハワイの伝統文化、歴史等に関する授業も受講する。フィールドトリップでは、ワイキキビーチ、ダウンタウンの散策、そしてパール・ハーバーや美術館などの史跡、施設を訪問する。他に、ハワイの代表的伝統舞踊であるフラダンスのワークショップも行われる。また、ハワイ大学の教員の指導のもとで自主研究プロジェクトを行い、その成果を発表する。なお、本科目の受講生は、南山大学で行う事前授業と事後授業に必ず参加しなければならない。

【到達目標】

1. 学生は、自らの意見を論理的かつ説得的に表現できる英語力を身につける。それにより、専門分野を英語で学ぶための基礎的な語学力を習得する。
2. 学生は、異なる文化的背景を持つ他者と積極的に交流・協働するコミュニケーション力を身につける。
3. 学生は、ハワイの文化、歴史、社会についての学問的関心を深め、長期留学を含めた今後の学びに対する明確な目標を設定することができる。

【授業計画】

1. 南山大学での事前授業
2. ハワイ大学での学び
 - ・英語科目に加えて、異文化コミュニケーション、ハワイの文化、歴史などにかんする講義を受講する。
 - ・自主研究プロジェクトを行い、研究成果を発表する。
 - ・フィールドトリップに参加し、ハワイの文化、社会、歴史を学ぶ。フィールドトリップでは、太平洋戦争の発端となった真珠湾を探訪し、またダウンタウンや美術館を訪問することでハワイの伝統文化に直に接する。そこで得た歴史的・文化的知識を最後の週で発表する。
 - ・文化交流イベントに参加して、ハワイに住む人々と直接交流し、その生活スタイルや考え方を学ぶ。
3. 南山大学での事後授業

【授業時間外の学習（準備学習等）】

この授業では、積極性が求められる。受講生は、ハワイ大学での英語授業、フィールドトリップ、文化交流イベントに主体的に参加し、そこで積極的に発言したり問いを発したりしなければならない。そのために、日々の予習・復習をきちんと行う必要がある。また、事前にアメリカ本土とハワイを巡る歴史の変遷についての基礎的な情報を自主的に収集し、滞在する国や地域についての理解を深めておいてほしい。

【評価方法】

ハワイ大学でのコースワークについての成績、および、帰国後に提出するself-reflection paperについての成績に基づき、P/F (Pass or Fail) 方式で評価する。なお、受講生は、南山大学で行われる事前・事後授業のすべてに必ず参加しなくてはならない。

【テキスト／参考文献】

必要があれば、その都度連絡する。

【その他】

事前・事後授業等にかんする連絡を適宜行うので、見落としがないように常に注意しておくこと。

【添付ファイル1】

【添付ファイル2】

【添付ファイル3】

【リンク】